

ピンクリボン かがわに寄付

国際ソロプチ高松、丸亀

乳がん検診の大切さを伝える活動に役立ててもらおうと、国際ソロプチミスト高松（馬場久美子会長）と同丸亀（山内賀住代会長）は27日、ピンクリボンかがわ県協議会（代表・久米川啓県医師会会長）に寄付金を贈った。

同高松は10月に高松市内で開催したチャリティー映画会の収益金の一部10万円を、同丸亀は11月11日に丸亀市内で開いたチャリティーバザーの収益金とピンクリボンキャンペーンとして協力を呼び掛けた募金を合わせた5万円をそれぞれ寄付した。

贈呈式が高松市浜ノ町の

県医師会館であり、馬場、山内両会長が久米川代表に目録を手渡した。寄付金は啓発グッズ作成や講習会の開催など、乳がんに対する正しい知識の普及や検診受



寄付金を贈る国際ソロプチミスト高松と同丸亀のメンバーら―高松市浜ノ町、県

医師会館

診率の向上を目指した活動に活用される。